

# AI ホスピタルによる医療 AI プラットフォームの第 2 期試行運用 参加者募集要綱

## 1. 「AI（人工知能）ホスピタルによる高度診断・治療システム」について

2018 年度の内閣府戦略的イノベーション創造プログラム（SIP）第 2 期において、医療分野における Society5.0 の実現に向けた課題として「AI（人工知能）ホスピタルによる高度診断・治療システム」研究が採択された。

研究の目標は AI、IoT、ビッグデータ技術を用いた「AI ホスピタルシステム」を開発・構築・社会実装することにより、高度で先進的な医療サービスを提供することで、医療機関における効率化を図り、医師や看護師等の医療従事者の抜本的な負担の軽減を実現することであり、がん研究会プレジジョン医療研究センター所長である、中村祐輔プログラムディレクターのリーダーシップの下、情報技術やセンサー技術、音声の文書化など多彩な研究が着実に進められてきた。

内閣府としての事業を社会実装させるために、研究期間中に社会実装に向けた取り組みを加速させることを目指して、現在、医療 AI に加えて、研究以外で開発されている医療 AI を搭載するためのプラットフォームや、プラットフォーム事業に対するガバナンス体制の構築に向けた具体的な検討が進められている。

## 2. 第 2 期試行運用の目的

医療サービスの社会実装に向けて、以下のプロセスの技術的な検証を行う。

- ・画像データによる診断補助 AI サービスについて、利用者を拡大して医療 AI プラットフォームを用いて運用すること
- ・医師以外の入力時における AI による問診支援や、医師による医学情報データベースの参照サービスを、医療 AI プラットフォームを用いて運用すること
- ・医師間のコミュニケーションを支援するサービスを、医療 AI プラットフォームを用いて運用すること

今後、医師のみならず、患者や医療従事者に広く使って頂けることを検討しており、今回の試行運用ではその準備段階として、ユーザーの種類、利用シーンについて第 1 期試行運用よりも拡大して実証を行う。

## 3. 試行運用の実施主体と試行運用の内容

### (1) 日本医師会 AI ホスピタル推進センター（JMAC-AI）

- ・医師の参加募集と登録
- ・医療 AI サービス事業者、及び医療 AI サービスの審査・登録

### (2) 医療 AI プラットフォーム技術研究組合（HAIP）

- ・参加する医師が所属する医療機関、健診機関に対する IT 環境設定
- ・試行運用する医療 AI サービス事業者に対する IT 環境設定
- ・プラットフォームを用いて医療 AI サービスを医療機関、健診機関が利用するための技術的検証
- ・医療 AI サービスの利用頻度等に応じた費用の設定や決済等の検討

#### 4. 試行運用される医療 AI サービス

(1) 名称：EIRL Brain Aneurysm (医療機器)

使用目的：①診断支援（精度向上）②医療業務の効率化、過誤の防止等

※脳 MRA 画像から脳動脈瘤診断を支援する医療 AI サービス

医療 AI サービス事業者：エルピクセル株式会社 (LPIXEL Inc.)、株式会社エムネス

※利用する医療機関等は HAIP との接続により株式会社エムネスが提供する医療支援クラウドサービス「LOOKREC」を経由して、「EIRL Brain Aneurysm」を利用する。

(2) 名称：今日の間診票 with CDS (非医療機器)

使用目的：①医療業務の効率化、過誤の防止等、②診断支援（早期発見）

③診断支援（精度向上）④治療の動的最適化

※診療録作成から教科書検索までをサポートする電子間診票

医療 AI サービス事業者：株式会社プレシジョン

参加条件：患者入力用タブレット端末は、参加される医師、医療機関等で準備頂きます。

(3) 名称：Antaa QA (非医療機器)

使用目的：医師間のコミュニケーションを支援

※地域・診療所を超えた医師同士による質問解決プラットフォーム

医療 AI サービス事業者：アンター株式会社 (Antaa Inc.)

#### 5. 参加費

医師、医師が所属する医療機関、健診機関、及び医療 AI サービス事業者の参加は無償とする。

#### 6. スケジュール

12月：○医師の参加募集と参加医師の登録

○医療 AI サービス事業者、医療 AI サービスの登録

1月：参加医師、医療 AI サービス事業者の接続テスト、及び試行運用の開始

2月：試行運用の検証

#### 7. 参加対象者数

(1) 医師：50名 ※但し、50名を超えた場合でも医師の登録は可能とし、プラットフォームによる接続環境の拡大が図れた時点で、順次、試行運用に参加できるものとする。

(2) 医療 AI サービス事業者：HAIP により複数社を選定する。

#### 8. 参加申込方法

(1) 医師

日本医師会 AI ホスピタル推進センターホームページより web 登録を行う。

<https://www.jmacai.med.or.jp>

(2) 医療 AI サービス事業者

試行運用では、医療 AI サービス事業者の募集は行わない。

9. 申込締切

2021年12月17日（金）～2022年1月31日（月）17:00

10. 問合せ先

日本医師会 AI ホスピタル推進センター 担当 吉田

tel:03-3942-6474 （日医総研 吉田／ [s.yoshida@jmari.med.or.jp](mailto:s.yoshida@jmari.med.or.jp)）